

譲渡会サポートボランティア しあわせなしっぽ

○見学日、場所

平成26年5月11日（日） 大分県動物管理所

○活動の内容について

皆さんは、「犬の譲渡会」と聞いてどういったイメージを持たれるでしょうか。「かわいい犬が無料でもらえる場所」。そういうイメージを持たれる方も多いと思います。私自身がそうでした。

しかし、現実を知ってショックを受けました。

まず、犬の譲渡会といっても成犬は譲渡会の対象とはならず、基本的に殺処分されてしまうこと。

譲渡会の対象となった子犬も、新しい家族が見つからず、一定期間を経てしまうと殺処分の対象になってしまうこと。

譲渡会を開催してもなかなか人が集まらず、家族が見つからない子犬がたくさんいること。

このような中、笑顔を決やさず、明るく、1つでも多くの命をつなげるために譲渡会のサポートをするのが、今回紹介させていただく、「譲渡会サポートボランティア しあわせなしっぽ」です。

譲渡会のサポートと聞いても、まったくピンときませんよね？「いったい何をするんだろう。」と不思議な気持ちで、子犬の譲渡会が開催される大分県動物管理所（市内小野鶴）を訪問させていただきました。



この日は、別のボランティアグループの協力のもと、子猫の譲渡会も催されたとのことで、私が着いた時には既にたくさんの方が来られていました。なんでも、かつて猫は即日処分されていたそうですが、一年ほど前から、この管理所でも子猫の譲渡会が開催されるようになり、今回は全ての子猫に新しい家族が見つかったということでした。



さて、しあわせなしっぽの皆さんは子猫たちに新しい家族が次々と見つかっていく中、子犬の譲渡会に向けて、せっせと作業中です。

まず最初に、「少しでもきれいでかわいい姿を参加者の方々に見てもらいたい」ということで、譲渡会に出る子犬たちのシャンプーをします。

普段は管理所に来た犬たちの治療室として活用している部屋を使用しているということでした。

写真は、シャンプーが終わって乾かしてあげているところです。



準備が終わると、続々と参加者の方々がお見えになりました。オレンジのエプロンをつけているのが、しあわせなしっぽのスタッフさんです。



この日は日曜日開催だったので（通常は毎月第2・第4火曜日）、たくさんの方が参加していました。

火曜日に開催されるよりも、日曜日にしてくれた方が、参加者の方も家族で来ることができるし、参加しやすいですね！平成26年度は、4回の日曜日開催が予定されているということでした。



5月とはいえ、とても日差しが強かったので、参加者の方々に冷たいお茶もふるまっていました。こういう心遣いはうれしいですね！周りに自動販売機も無い場所なので、皆さんうれしそうにお茶をもらっていました。

しあわせなしっぽのメンバー数名は、譲渡会をサポートするだけでなく、「収容期間を過ぎ、処分対象となっている成犬を個人で一時的に引き取り、新しい家族が見つかるまで探す」という活動も行っているということで、この日も連れてきていました。

歯が抜けてしまってベロがしまえなくなっているけど、そこがチャームポイントでもあるチワワのゆきちゃんです。とてもおとなしいのにひとなつっこい、とってもかわいい子でしたよ！



犬の紹介が終わると次は講習会です。犬と一緒に暮らす上での責任や、守ってもらいたいこと、また大分の現状などの説明をし、理解してもらいます。この講習会の講師は、県職員の方が行っていました。

その中でも驚いたのが、犬の殺処分の件数です。

昭和63年には、年間1万頭もの犬が殺処分されていたのが、しあわせなしっぽさんの活動もあってか、平成24年度には、753頭にまで減少しているとのことでした。（大分県全体）



講習会が終わると、ついに譲渡会です。この日は譲渡対象の子犬たちよりも、譲渡を希望する家族の参加の方が多かったため、希望が重なった場合は抽選になるということでした。

下の写真は、どの子犬がいいか希望を書くボードです。しあわせなしっぽさんがあらかじめ子犬たちの首に番号札をつけているので、自分が希望する子犬の番号の横に自分の名前を書いていきます。



この日は日曜日開催で参加者も多く、本当にかわいい子犬ばかりで、希望が重なってしまい、抽選が行われました。



抽選の結果、はずれてしまった方々も違う子犬を譲渡してもらい、なんとこの日は子犬たち全頭の新しい家族が見つかりました！！

こんなことはなかなかないらしく、貴重な日に訪問させていただきました。

犬の譲渡を受けた家族の方々は、皆一様に明るく、笑顔で、とてもうれしそうにいました。

新しい家族として大事にしてあげてくださいね！



譲渡が終わったあとには、獣医師会から避妊手術の助成制度についての説明があります。ここで譲渡された犬については処分される不幸な命を減らすために、大分県獣医師会が避妊・去勢手術を助成しているそうです。（条件等あり）



スタッフの皆さんです。この写真には写っていない方もいらっしゃいましたが、皆さん暑い中でも笑顔を決やさず、子犬たちのためにがんばっていらっしゃいました！
譲渡会の全てにおいて活躍していた「しあわせなしっぽ」さん、大変お疲れ様でした！